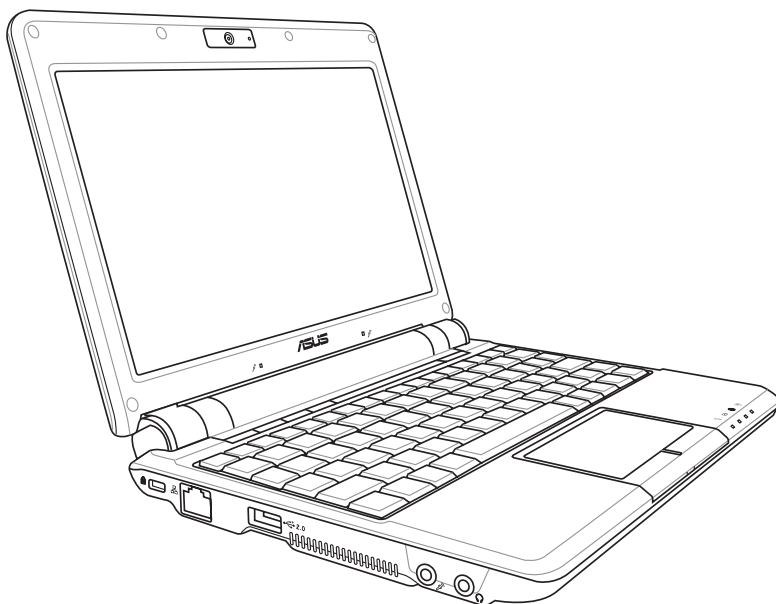




Eee PC ユーザーマニュアル Windows® XP Edition

Eee PC 1000HAE



15G06Q130050





もくじ

Chapter1: Eee PCの概要

本マニュアルについて	1-2
本マニュアルの表記について	1-3
安全上の注意	1-4
運搬時の注意	1-6
バッテリーの充電	1-6
航空機内での使用について	1-6
Eee PC を準備する	1-7

Chapter2: 各部の名称と説明

上面	2-2
底面	2-6
右側	2-8
左側	2-10
背面	2-11

Chapter3: 使用の手引き

電源システム	3-2
ACアダプタを使用する	3-2
バッテリーパックを使用する	3-3
バッテリーの取り扱い方	3-4
電源モード	3-4
緊急のシャットダウン	3-5
タッチパッドを使用する	3-6
指1本での操作	3-6
指2本での操作	3-8
キーボードを使用する	3-9
ホットキー	3-9
初めて起動する	3-12
デスクトップ	3-17
ASUS EeePC Tray ユーティリティ	3-18
デバイスをON/OFFにする	3-18
ディスプレイの解像度を調節する	3-19
シャットダウンする	3-20





もくじ

Chapter4: Eee PC を使用する

ネットワーク接続	4-2
無線ネットワーク接続を構築する	4-2
有線ネットワーク接続を構築する	4-4
Web ページを閲覧する	4-10
ASUS Update	4-11
インターネット経由でBIOSを更新する	4-11
BIOSファイルからBIOSを更新する	4-13
ASUS Instant Key	4-14
Super Hybrid Engine	4-15
Super Hybrid Engine モード	4-15
Eee Storage	4-16
ビデオ会議	4-18
Norton Internet Security 2009 60日間体験版のセットアップ方法 ...	4-19

Chapter5: サポートDVDとシステムリカバリー

サポートDVD情報	5-2
サポートDVDを実行する	5-2
ドライバメニュー	5-2
ユーティリティメニュー	5-3
連絡先メニュー	5-4
その他の情報	5-4
システムリカバリー	5-5
サポートDVDを使用する	5-5
リカバリーパーティションを使用する	5-7
Boot Booster	5-8

付録

Declarations and Safety Statements	A-2
Copyright について	A-12
責任制限	A-13
サービスとサポート	A-13





Blank lined area for text or drawing.





本マニュアルについて
本マニュアルの表記について
安全上の注意
Eee PCを準備する

Eee PCの概要





本マニュアルについて

本書はEee PCのユーザーマニュアルです。本書では Eee PCの構成部品の説明やその使い方について説明します。本書は以下の章から構成されています。

1. Eee PC の概要

Eee PC と本ユーザーマニュアルの概要です。

2. 各部の名称と説明

Eee PC の構成部品について解説します。

3. 使用の手引き

Eee PC を最初にお使いになる時に必要な情報です。

4. Eee PC を使用する

Eee PC の各ユーティリティの使い方です。

5. サポート DVD とシステムリカバリー

サポート DVD とシステムリカバリーに関する情報です。

付録

安全上の注意について記載しています。



お買い求めの Eee PC に付属しているアプリケーションは、モデルと地域によって異なります。また、本書記載の画面/写真の内容は参照用で、お買い求めの Eee PC のアプリケーションの内容と異なる場合があります。ご了承ください。





本マニュアルの表記について

注意事項等は重要性によって以下のように区別されています。



警告: 本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するための情報です。



重要: 本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するために必ず行わなければならない事項です。



ヒント: 作業の参考になるヒントです。



注: 作業を完了するために必要な追加情報です。





安全上の注意

Eee PC を末長くお使いいただくために以下の注意事項を守ってください。本マニュアルに記載されていない事項については、技術者等にご相談ください。損傷のある電源コードや周辺機器を使用しないでください。本体のお手入れに、シンナー・ベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。



Eee PC のお手入れの際は、電源を切りAC電源アダプタとバッテリーパックを取り外してください。清潔なスポンジまたは柔らかい布に研磨材の含まれていない洗剤を温水で薄めたものを数滴含ませ、汚れを拭き取ってください。最後に乾いた布を使って余分な水分を完全に取り除いてください。



禁止：平らでない、不安定な場所に置かないでください。筐体を破損した場合には、代理店にご連絡ください。



禁止：上に物を置いたり落としたりしないでください。内部に異物が入らないようにしてください。



禁止：ホコリや汚れの多い環境下に置かないでください。ガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。



禁止：強い磁気を近づけないでください。



禁止：ディスプレイを強く押したり、パネルを傷つけたり本体に入り込むような物とは一緒にしたりしないでください。



禁止：液体・雨・湿気を避けてください。雷の発生時はモデムを使用しないでください。



禁止：Eee PC の使用中は、底面が熱くなります。ひざの上など人体に長時間接触させて使用すると火傷を負う恐れがあります。



バッテリーの管理：火中に投じないでください。回路をショートさせないでください。分解しないでください。





安全な操作温度:本機は5°~35°の周辺温度でご使用ください。



入力定格:本機の底部に記載があります。電源アダプタが対応していることを確認してください。



禁止:電源がONのまま本製品を持ち運ばないでください。また、キャリーバッグに入れたり、カバーをしったりしないでください。通気が悪くなり故障の原因となります。



禁止:シンナーやベンゼン等の有機溶剤、化学薬品等で、本機の表面のお手入れをしないでください。



禁止:破損したコードやアクセサリ、周辺機器を本機に接続しないでください。



バッテリー:バッテリーは製造元が指定する物をご使用ください。それ以外の物を使用した場合、爆発や本機の故障の原因となります。



禁止:本機は水銀ボタン電池を含む電気機器です。一般ゴミとして廃棄しないでください。本機はリサイクル可能な設計がされています。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



禁止:本機のバッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は地域の条例等に従ってください。





運搬時の注意

Eee PC を持ち運ぶ場合は電源をOFFにし、キーボードやディスプレイを保護するため、ディスプレイパネルが閉じていることを確認してください。

Eee PC 本体の表面の「ツヤ」は、正しく扱わないと失われてしまいます。持ち運ぶ際は 本体表面をこすったりひっかいたりしないように注意してください。Eee PC を汚れ・水・衝撃・傷から保護するために、携帯用ケースの使用をお勧めします（ケースは別売りの場合もあります）。



ハードディスクドライブを搭載したモデルでは、EeePC を持ち運ぶ際は電源をオフにし、ディスプレイパネルを閉じてください。また、電源をオフにした後、**全ての外部周辺機器を取り外してください**。電源がオフになるとハードディスクドライブの表面を守るため、ハードディスクドライブ のヘッドが戻ります。EeePCを移動するときは、必ず電源をオフにしてください。

バッテリーの充電

ACアダプタが Eee PCとコンセントに接続されていれば、バッテリーは自動的に充電されます。Eee PC の電源がONの場合は充電時間は長くなります。なお、長時間バッテリー電源のみを使用する場合は、完全にバッテリーを充電してからご使用ください。

航空機内での使用について

航空機内での Eee PC の使用については、各航空会社にお問い合わせください。多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。一般的に離着陸時の電子機器の使用は禁止されています。



空港のセキュリティ装置には3つのタイプがあります。X線装置（荷物用）、磁気センサ（セキュリティゲートを通過する人間用）、および磁気ワンド（人間用小物用の短い棒）です。Eee PC やハードディスクを X 線装置に通すことは問題ありませんが、磁気センサや、磁気ワンドは避けてください。

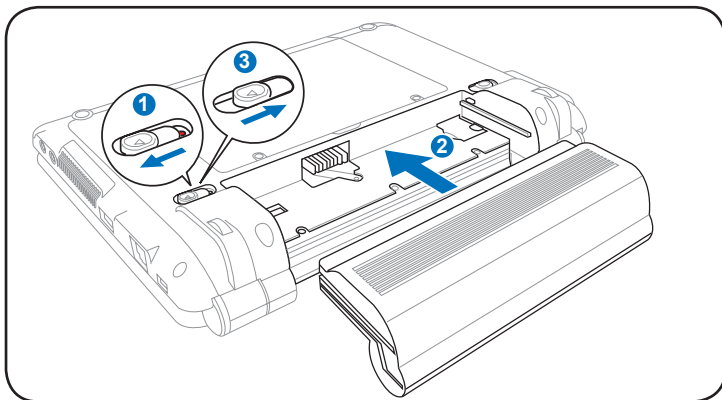




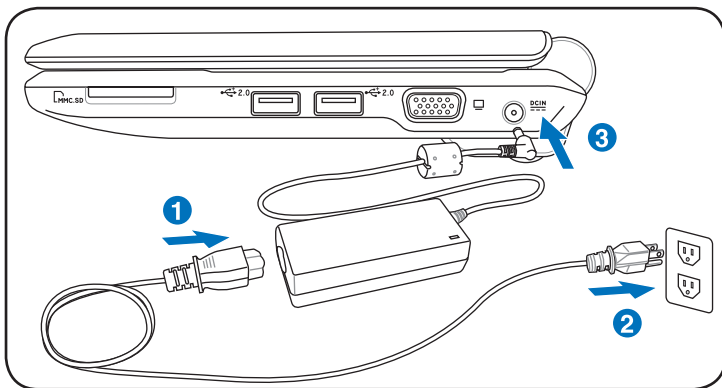
Eee PC を準備する

Eee PC の基本的な取り扱い方の説明です。

1. バッテリーパックの取り付け



2. AC 電源アダプタの接続

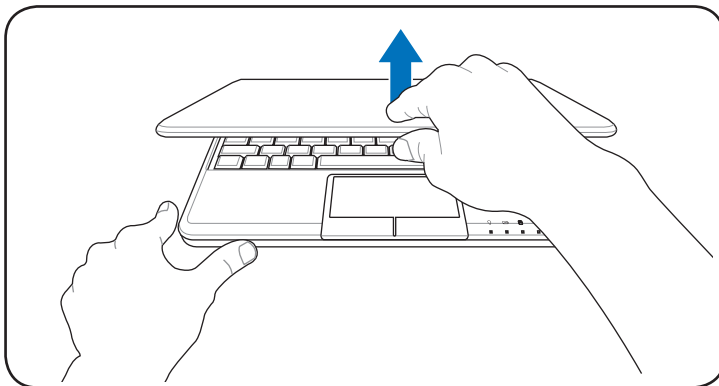


本製品のパッケージには、地域に応じ 2 芯または 3 芯のプラグが梱包されています。3 芯プラグの場合は、3 芯用のコンセントまたは適応するアダプタを使用して安全にお使いください。

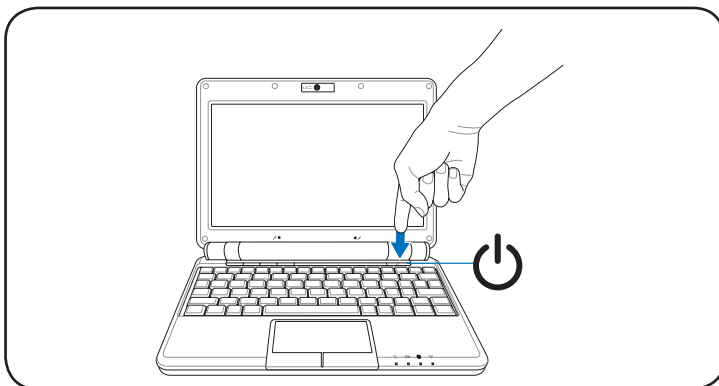




3. ディスプレイを開く



4. 電源をONにする



ディスプレイを無理に開かないでください。ヒンジを破損する原因となります。また、ディスプレイを持って Eee PC 本体を持ち上げないでください。





上面
底面
右側
左側
背面

各部の名称と説明



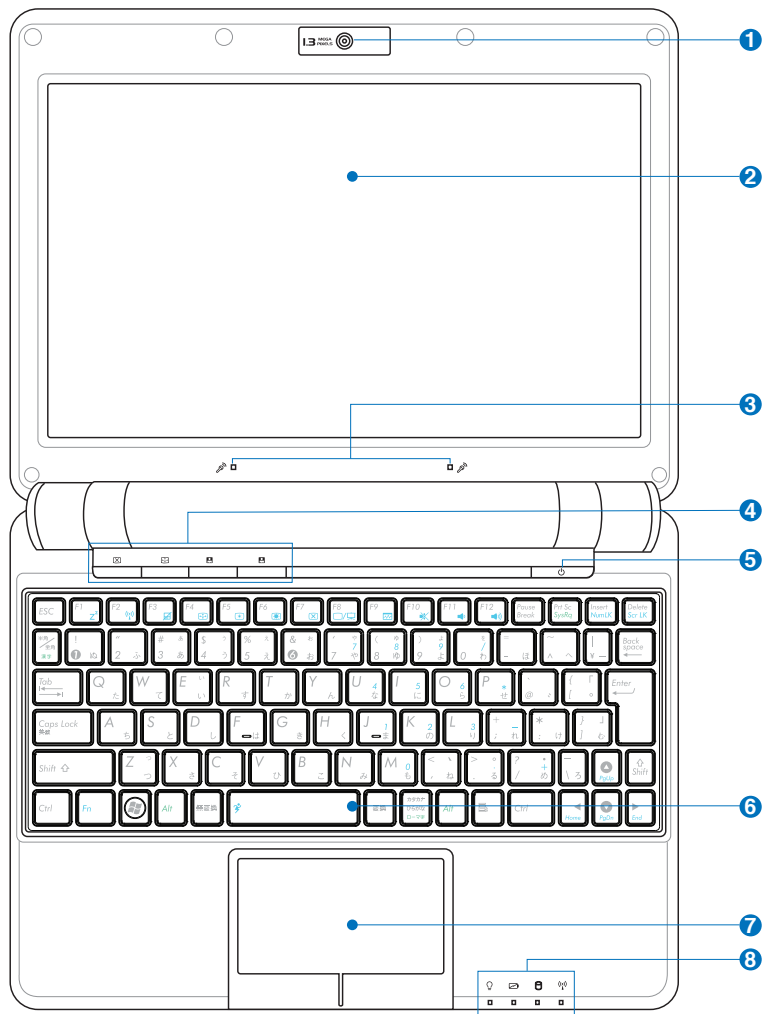


上面

下図は本機の上面の図です。



上面のレイアウトはモデルによって異なります。



キーボードのレイアウトはお買い上げの地域により異なります。





1 ② 内蔵カメラ

画像の撮影と動画の録画ができます。

2 ② ディスプレイ

本製品はアクティブマトリックス方式TFT液晶を採用しており、デスクトップモニタと変わらない視認性を発揮します。また、ノイズやちらつきもなく、目に負担をかけません。お手入れの際は、合成洗剤を避け、柔らかい布で拭き取るようにしてください（必要に応じて蒸留水を少し含ませてください）。

3 ② アレイマイク（内蔵型）

内蔵型アレイマイクは従来の単体マイクに比べ、よりクリアでエコーの無い音質を提供します。ビデオ会議、ナレーション、オーディオ録音、マルチメディアアプリケーションなどの用途に使用することができます。

4 ② インスタントキー

ワンタッチでよく使用する機能を起動することができます。

☒ バックライトキー

このキーを押すと液晶ディスプレイのバックライトがOFFになります。キーボード、マウス、タッチパッドのいずれかを操作することで、ディスプレイは再び起動します。

☒ 解像度キー

ディスプレイの解像度を調節することができます。キーを続けて押し、解像度を切り替えます。

☒ ユーザー定義キー

このキーはユーザーが定義可能です。初期設定では Super Hybrid Engine 機能キーです。





ユーザー定義キー

このキーはユーザーが定義可能です。初期設定では Skype を起動します。



ワイヤレス LAN、Bluetooth 内蔵モデルのみが Skype 用のユーザー定義キーに対応しています。

5 電源スイッチ

電源スイッチは、電源のON/OFFや、STR からの復帰に使用します。一度押すと電源がONになり、電源ONの状態で押し続けると強制的にシャットダウンします。電源スイッチはディスプレイが開いている場合のみ機能します。

6 キーボード

キーボードには十分なストロークを持たせてあり、パームレストが付いているため快適な操作が可能です。



キーボードのレイアウトはモデルによって異なります。

7 タッチパッドとボタン

タッチパッドとボタンはマウスと同等の機能を提供するポインティングデバイスです。また、2本指での操作も可能で、Web 画面や文書の閲覧に便利です。





8 ステータスインジケータ (フロント)

電源インジケータ

電源インジケータ点灯時は 本機の電源はON、点滅時は本機は Save-to-RAM (サスペンド) モードに入っています。このLEDがOFFのときは、本機の電源はOFFの状態です。

バッテリー充電インジケータ

充電インジケータ (LED) は、次のようにバッテリーの状態を示します。

電源ON

	AC Mode	Battery Mode
充電: 100% – 80%	オレンジ: 点灯	グリーン: 点灯
充電: 80% – 10%	オレンジ: ゆっくり点滅	グリーン: ゆっくり点滅
充電: 10% 以下	オレンジ: 速く点滅	グリーン: 速く点滅

電源 OFF/スタンバイモード

	AC Mode	Battery Mode
充電: 100% – 80%	オレンジ: 点灯	OFF
充電: 80% – 10%	オレンジ: ゆっくり点滅	OFF
充電: 10% 以下	オレンジ: 速く点滅	OFF



バッテリー充電インジケータは、本機からバッテリーを取り外した場合は点灯しません。

記憶装置インジケータ

ディスクドライブでデータの読み書きが行われている場合に点滅します。

無線/Bluetooth インジケータ

無線LAN/Bluetooth を内蔵するモデルのみです。このインジケータが点灯していると、本機に内蔵の無線LAN/Bluetooth 機能がアクティブになっていることを示します。



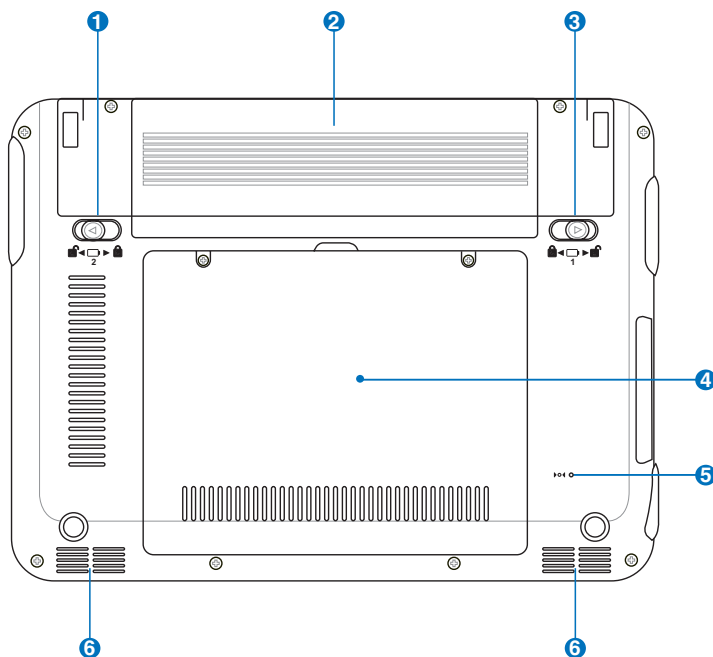


底面

下図は本機の底面の図です。



モデルによって底面の外観は多少異なります。



充電中や操作中は、本機の底面は高温になります。通気孔をふさぐ恐れがありますのでソファやベッドのような柔らかい面の上で使用しないでください。また、火傷の原因となりますので本機を膝または身体の他の部分に載せて操作しないでください。

① バッテリーロック(バネ状)

バッテリーパックを入れると自動的にロックし固定します。バッテリーを取り外す際は、このロックを元の方に戻してください。





② バッテリーパック

バッテリーパックはACアダプタを接続すると自動的に充電し、ACアダプタが取り外されているときは、本機に電力を供給します。バッテリーパックを装備していれば、さまざまな場所で本機を利用することが可能です。バッテリー駆動時間は本機の使用法、仕様により異なります。バッテリーパックは分解しないでください。

③ バッテリーロック(手動)

バッテリーの取り付け/取り外しの際はこのロックを解除し、取り付け後はしっかり所定の位置にロックしてください。

④ 記憶装置&メモリコンパートメント

SSD (Solid-State Disk Drive) またはハードディスクドライブ (HDD) とメモリがこの専用のコンパートメントに収納されています。

⑤ リセットボタン(緊急時)

OSを正しく終了したり再起動したりできない場合、クリップなどでリセットボタンを押して本機を再起動してください。



リセットボタンは特定モデルのみに搭載されています。

⑥ オーディオスピーカー

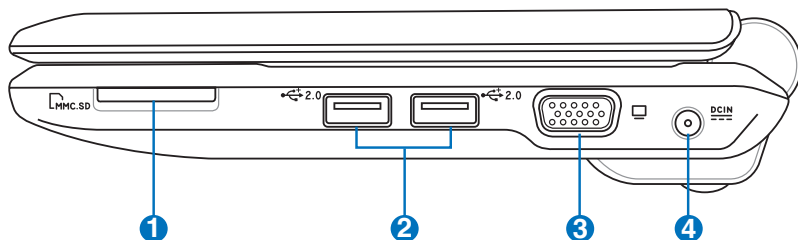
内蔵のステレオスピーカーシステムにより、特別な機能を追加せずに音楽をお楽しみいただけます。マルチメディアサウンドシステムはデジタルオーディオコントローラを搭載し、外部ステレオヘッドホンやスピーカーを使用することにより、より豊かで響くサウンドを作り出します。オーディオ機能はソフトウェア制御です。





右側

下図は本機の右側の図です。



① メモリカードスロット

内蔵のメモリカードリーダーにより、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、携帯電話、PDA などの MMC/SD カードを読み取り、書き込むことができます。

② 2.0 USB ポート (2.0/1.1)

USBポートはUSB2.0とUSB1.1の互換仕様となっており、キーボード、ポインティングデバイス、カメラ、ストレージなどが接続できます。USB1.1 接続は最高12Mbps/sec、USB2.0接続は最高480Mbps/秒の転送速度に対応します。USB はハブのように機能するUSBキーボードやモニタなどの周辺機器と併用すれば、1 台のコンピュータで同時に複数のデバイスの使用が可能になります。また、USBはホットプラグに対応しているので、周辺機器の取り付け・取り外しが再起動せずに行えます。

③ ディスプレイ (モニタ) 出力

D-Sub 15ピンモニタポートは、モニタやプロジェクタなどの標準のVGA互換デバイスをサポートし、それらに画面を表示することが可能です。





4 電源入力

このジャックに付属のACアダプタを接続します。ACアダプタはAC電源をDC 電源に変換し、本機に電力を供給しバッテリーパックを充電します。本機とバッテリーパックの損傷を防ぐため、常に付属のACアダプタを使用するようにしてください。



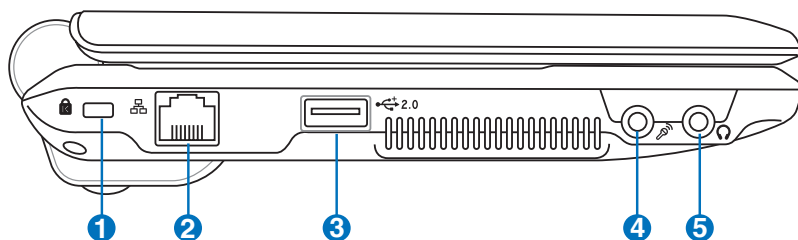
本機は使用中高温になることがあります。身体に密着して使用しないでください。火傷の原因になります。





左側

下図は本機の左側の図です。



① Kensington® ロックポート

Kensington® 互換セキュリティ製品と併用して、本機を固定することができます。これらのセキュリティ製品には通常メタルケーブルとロックが含まれ、固定された物体から本機を取り外せないようにしてあります。

② LANポート

8ピンのRJ-45 LAN ポート (10/100M bit) はローカルネットワークに接続するための標準イーサネットケーブルをサポートします。増設アダプタ不要の便利な内蔵コネクタです。

③ USB ポート (2.0/1.1)

USBポートはUSB2.0とUSB1.1の互換仕様となっており、キーボード、ポインティングデバイス、カメラ、ストレージなどが接続できます。USB1.1 接続は最高12Mbps/sec、USB2.0接続は最高480Mbps/秒の転送速度に対応します。USB はハブのように機能するUSBキーボードやモニタなどの周辺機器と併用すれば、1 台のコンピュータで同時に複数のデバイスの使用が可能になります。また、USBはホットプラグに対応しているので、周辺機器の取り付け・取り外しが再起動せずに行えます。

④ マイクジャック

マイクを接続し、Skype、音声ナレーション、簡単な録音に使用することができます。



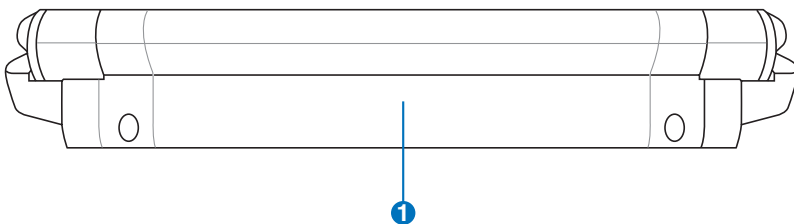


⑤ ヘッドホン出力ジャック

本機に外付けスピーカーまたはヘッドホンを接続するには、1/8 インチ ステレオヘッドホンジャック (3.55mm) をご使用ください。なお、このジャック使用時は、内蔵スピーカーは自動的に無効になります。

背面

下図は本機の背面の図です。



① バッテリーパック

バッテリーパックはACアダプタを接続すると自動的に充電し、ACアダプタが取り外されているときは、本機に電力を供給します。バッテリーパックを装備していれば、さまざまな場所で本機を利用することが可能です。バッテリー駆動時間は 本機の使用法、仕様により異なります。バッテリーパックは分解しないでください。





20 horizontal lines for text entry.





電源システム

タッチパッドを使用する

キーボードを使用する

初めて起動する

デスクトップ

ASUS EeePC Tray ユーティリティ

シャットダウンする

3 使用の手引き

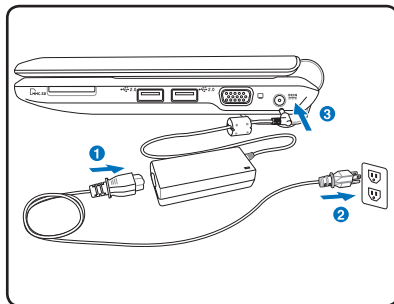




電源システム

ACアダプタを使用する

本機の電源システムには、ACアダプタとバッテリー電源システムの2つがあります。ACアダプタはAC電源を本機に供給するためにDC電源へ変換するものです。本機にはユニバーサルAC-DCアダプタが付属しているので、スイッチやコンバータを使わずに100V-120V および220V-240V の電源に接続することができます。国によっては、変換アダプタを使用して、付属のAC電源コードを異なる規格に変更することが必要な場合もあります。通常、ホテルでは異なる電源コードと電圧をサポートするユニバーサルコンセントを備えていますが、電源アダプタを他の国で使う場合は、コンセントの電圧について事前にご確認ください。



ACアダプタに接続したAC電源コードを、まずコンセントに接続し、その後でDCプラグを本機に接続します。DCプラグを本機に接続する前に、まずACアダプタをコンセントに接続することによって、コンセントの電源とACアダプタ本体の互換性を検査することができます。電源が許容範囲内であれば、アダプターの緑色の電源LEDが点灯します。



アダプタは使用中高温になることがあります。身体に密着して使用しないでください。火傷の原因になります。



本機のパッケージには、地域に応じ2芯または3芯のプラグが梱包されています。3芯プラグの場合は、3芯用のコンセントまたは適応するアダプタを使用して安全にお使いください。





指定外のアダプタで本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプタとAC電源コードを他の製品に使用しないでください。故障の原因となります。ACアダプタから煙が出たり焦げくさい臭いがした場合や、ACアダプタが異常に熱くなった場合は修理をご依頼ください。故障したACアダプタの使用はバッテリーパックと本機の破損の原因となります。

バッテリーパックを使用する

本機のバッテリーパックは取り外しが可能です。バッテリーパックは、電池をまとめて1つにしたもので、フル充電の状態なら数時間電力を供給することができます。



初めてバッテリーを使用する際、または残りの電力が少なくなったときはフルチャージすることをお勧めします。バッテリー容量は、充電・放電を数回繰り返した後に最大となります。

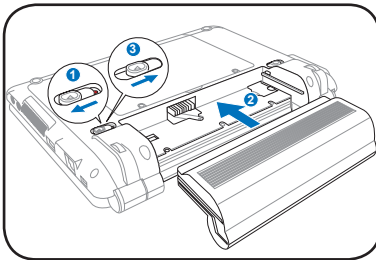
バッテリーパックの取り付けと取り外し

出荷時にバッテリーパックが取り付けられていない場合があります。取り付けられていない場合は以下の手順に従ってバッテリーパックを取り付けてください。(図参照)

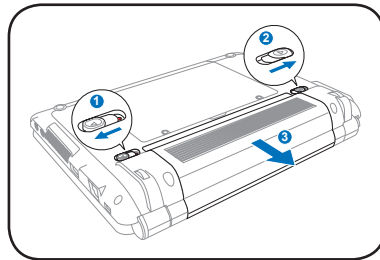


本機の電源をONにしているときは、絶対にバッテリーパックを取り外さないでください。データ消失の原因となることがあります。

バッテリーを取り付ける



バッテリーを取り外す



バッテリーパックとACアダプタは、本機に付属のもの、または本モデル用にメーカーや販売店が指定したものを使用してください。本機の故障の原因となります。





バッテリーの取り扱い方

本機のバッテリーパックは、ほかの充電可能なバッテリーと同じく消耗品です。寿命は温度や湿度、および本機の使い方によって異なります。理想的なバッテリーの操作温度範囲は5℃～35℃ですが、本機の内部温度は外部温度より高くなることを考慮に入れる必要もあります。この範囲外の温度で使用すると、バッテリーの寿命は短くなります。また、正しく使った場合でも、バッテリーパックの稼働時間は次第に短くなります。バッテリーパックを買い換える際は、正規代理店にてお買い求めください。また、バッテリーは使わなくても寿命があるので、予備のバッテリーの買い置きはお勧めしません。



危険ですので、バッテリーを火中に投じないでください。また回路をショートさせたり、分解したりしないでください。衝撃により異常やダメージがバッテリーパックに発生した場合は本機の電源を切り正規サービスセンターにお問い合わせください。

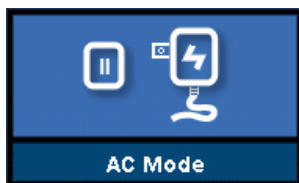


電源モード

本機には高性能な電源システムが搭載されています。省電力のBattery ModeはCPU周波数を下げ、電力消費を抑えてバッテリーの駆動時間を最大化します。AC ModeはCPUをフルスピードで動作させ、最高のパフォーマンスを実現します。電源アダプタを取り付ける、または取り外すと、AC ModeまたはBattery Modeの表示がディスプレイに表示されます。



Battery Mode



AC Mode

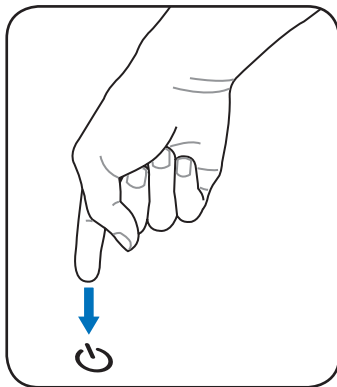





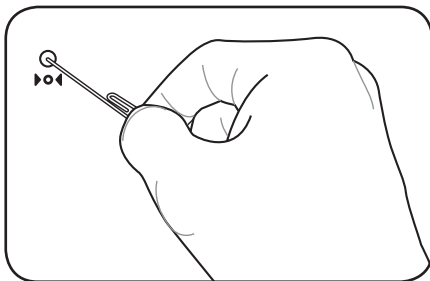
緊急のシャットダウン

ご使用のOSをOS環境でOFFにする、または再起動できなくなった場合は、以下の方法でシャットダウンします。

シャットダウン: シャットダウンするまで電源ボタン  を押し続けます。



リセット: リセットボタン  を押します。



クリップなどを使ってリセットボタンを押してください。



データの読み込み/書き込み中に緊急シャットダウン/リセットを行わないでください。データ消失の原因となります。



リセットボタンは特定モデルのみに搭載されています。



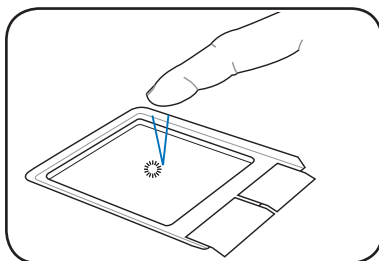
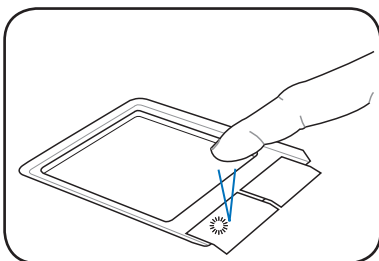


タッチパッドを使用する

指 1 本での操作

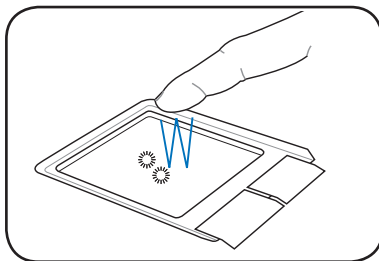
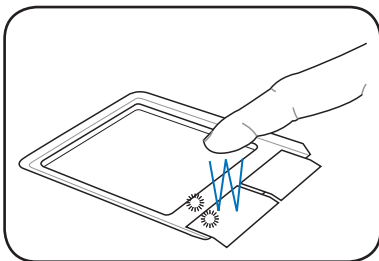
クリック/タップ:

カーソルをアイテムの上に置いて、左ボタンを押すか、指先でタッチパッドに軽く触れると、選択したアイテムの色が変わります。次の2つの操作の内容は全く同じです。



ダブルクリック/ダブルタップ:

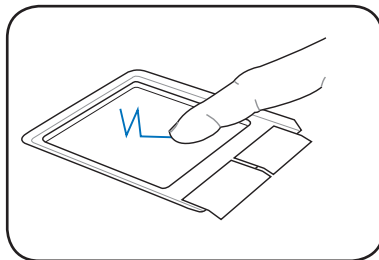
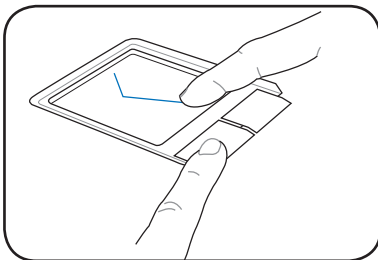
選択したアイコンから直接プログラムを起動します。カーソルを実行するアイコンの上に移動し、続けて素早く左ボタンを2度押すか、またはパッドを2度タップすると、選択したプログラムが起動します。クリックまたはタップの間隔が長すぎると、起動できません。次の2つの操作の内容は全く同じです。





ドラッグ:

アイテムを選択し移動します。アイテムの上にカーソルを移動し、左ボタンを押したままカーソルを移動したらボタンを離します。または、アイテムをワンタップし、指先でアイテムを選択したままドラッグすることもできます。次の2つの操作の内容は全く同じです。



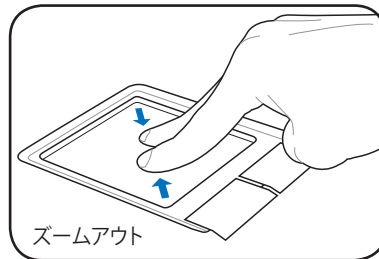
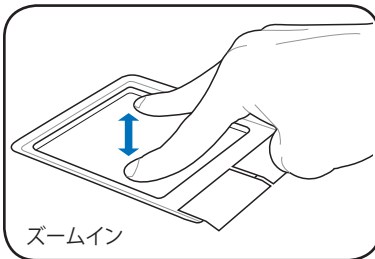


指 2 本での操作

指での操作	アプリケーション
指 2 本でのズームイン/ズームアウト	OpenOffice Writer/Impress、 Adobe reader、Photomanager
指 2 本でのスクロール	全てのアプリケーション

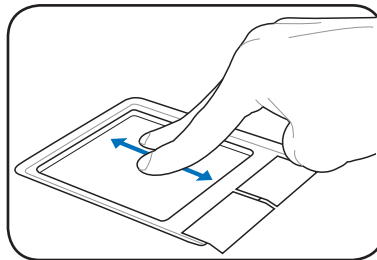
ズームイン/ズームアウト：

2 本の指先の距離を広げる、または狭めることでズームイン/ズームアウトが可能です。画像やドキュメントの閲覧にご活用ください。



2本の指でスクロール：

2本の指先をタッチパッドで上下にスライドし、ウィンドウを上下にスクロールします。ディスプレイウィンドウに複数のサブウィンドウが表示されている場合は、スクロールする前に、カーソルを使用するウィンドウ枠に移動します。





キーボードを使用する

ホットキー

コマンドが表記されたキーについて説明します。コマンドは、Function キー <Fn> を押しながら、コマンドが表記されたキーを押して実行します。なお、特定の機能アイコンは、有効にするとタスクバーのシステムトレイに表示されます。



各ホットキーの位置はモデルによって異なる場合がありますが、機能は同じです。位置が異なる場合は、アイコンの表示を参考にしてください。



zzZ アイコン (F1) : システムをサスペンドモードにします。(Save-to-RAM)



ラジオタワーアイコン (F2) : 無線モデルのみに搭載です。オンスクリーンディスプレイ機能で内部無線LANのON/OFFを切り替えます。有効にすると対応するインジケータが点灯します。



タッチパッドアイコン (F3) : タッチパッド機能のON/OFFを切り替えます。



解像度選択アイコン (F4) : ディスプレイの解像度を選択します。



タッチパッドアイコン (<Fn> + <F3>) と解像度選択アイコン (<Fn> + <F4>) の各機能は、特定モデルのサポートとなります。





小さい太陽アイコン (F5) : ディスプレイの輝度を下げます。



大きい太陽アイコン (F6) : ディスプレイの輝度を上げます。



スクリーンアイコン (F7) : ディスプレイのバックライトをOFFにします。OFFの状態ではONにします。



LCD/ディスプレイアイコン (F8) : 液晶ディスプレイと外部ディスプレイを次のように切り替えます：本機の液晶 → CRT Only (外部ディスプレイ) → 本機の液晶 + CRT Clone → 本機の液晶 + CRT Extend



LCD + CRT Clone モードは 1024 × 600 ピクセル解像度のみをサポートします。



接続した外部ディスプレイで、より高い解像度を使用する場合は、本機を **High Performance** モードまたは **Super Performance** モードに設定してください。



外部ディスプレイは 本機を起動する前に接続してください。



タスクマネージャアイコン (F9) : タスクマネージャを開きます。タスクマネージャではアプリケーションの動作の確認と管理ができます。



ミュートアイコン (F10) : スピーカーの音量をゼロにします。



スピーカー(↓)アイコン (F11) : スピーカーの音量を下げます。





スピーカー(↑)アイコン(F12):スピーカーの音量を上げます。



Num Lk (Insert) : 数値キー(数字ロック)のON/OFFを切り替えます。数字入力時にキーボードの大部分を使用できるようにします。



Scr Lk (Delete) : スクロールロックのON/OFFを切り替えます。セルをナビゲーションする場合に、キーボードの大部分を使用できるようにします。



Pg Up (↑) : ドキュメントやブラウザを上方向にスクロールします。



Pg Dn (↓) : ドキュメントやブラウザを下方向にスクロールします。



Home (←) : 行頭にカーソルを移動します。



End (→) : 行末にカーソルを移動します。



Spacebar:各節電モードを切り替えます。選択したモードはディスプレイ上に表示されます。



Windows アイコン:「スタート」メニューを表示します。



メニュー&カーソルアイコン:右クリックに相当し、押すとプロパティメニューが開きます。





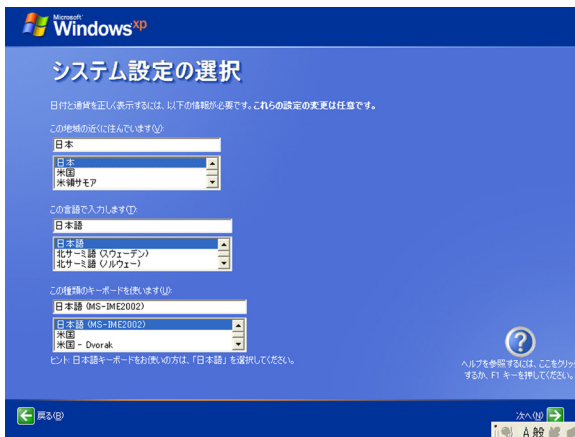
初めて起動する

本機を初めて起動するときは、Windows のセットアップ用のウィザードが自動的に起動します。ウィザードの指示に従って、セットアップを実行してください。

1. 電源を入れてください。Windows XPの初期設定開始画面が現れます。「次へ(N)」をクリックします。

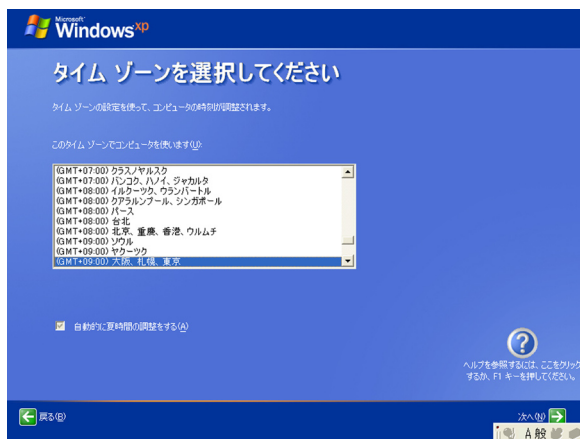


2. 地域や言語、キーボードの設定が使用する環境に合っていることを確認します。誤りがなければ「次へ(N)」をクリックします。





3. タイムゾーンがお使いの環境と合っているか確認します。誤りがあれば「次へ (N)」をクリックします。

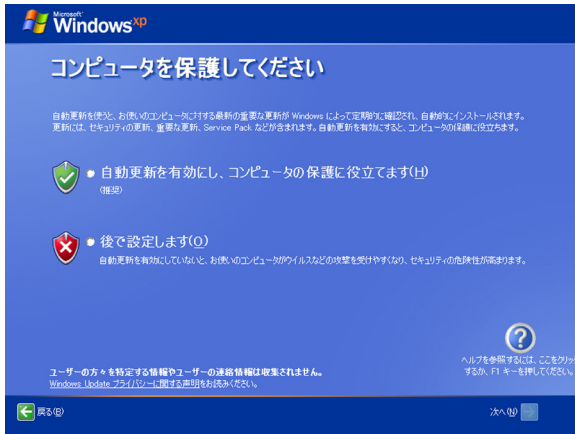


4. 「同意します (Y)」にチェックを入れたら、「次へ (N)」をクリックします。

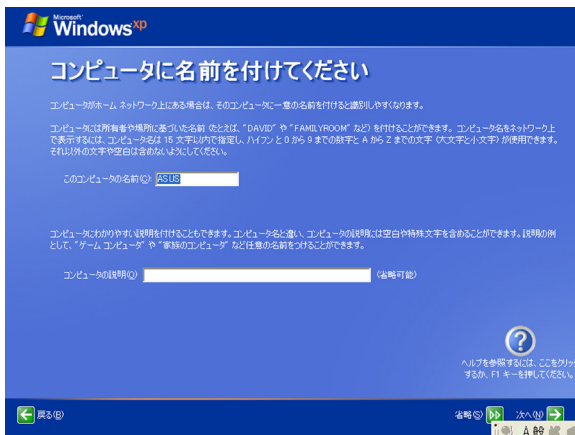




5. コンピュータ保護に関しての設定選択画面です。任意で選択してください。チェックを入れた後、「次へ(N)」をクリックします。



6. コンピュータの設定画面です。設定は任意です。特に設定する必要がなければ「省略(S)」をクリックします。「省略(S)」、「次へ(N)」をクリックした後、数分お待ち頂く場合がございます。





7. Microsoft へのユーザー登録の選択画面です。登録が終了すれば、初期設定は完了です。

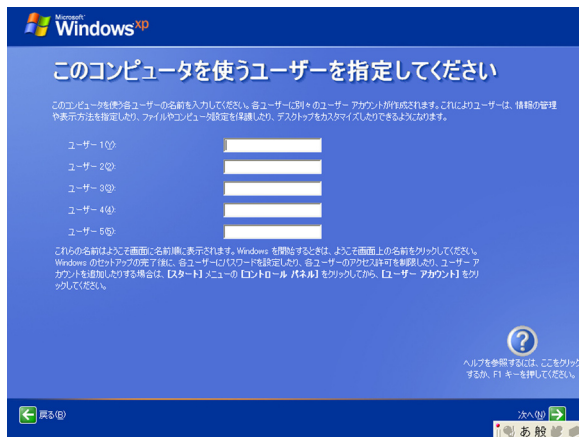


8. Microsoft へのユーザー登録の選択画面です。任意で選択し、チェックを入れます。チェックを入れた後、「次へ(N)」をクリックします。





9. コンピュータ名を任意で入力してください。その後「**次へ(N)**」をクリックします。



10. 以上で設定は完了です。「**完了(F)**」をクリックします。





デスクトップ

デスクトップ上にはいくつかのショートカットが表示されます。アプリケーションを起動するには、ショートカットをダブルクリックします。最小化されたアイコンが、タスクバーのシステムトレイに表示されるアプリケーションもあります。



デスクトップの実際の画面はモデルにより異なります。





ASUS EeePC Tray ユーティリティ

本機の起動時には、ASUS EeePC Tray Utility が自動起動します。消費電力の低減や解像度の変更に役立ちます。

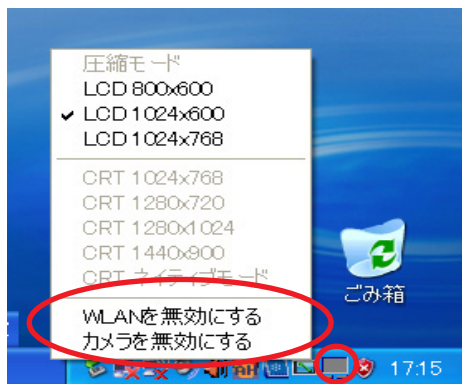
デバイスをON/OFFにする

手順

1. タスクバーのシステムトレイにある ASUS EeePC Tray Utility アイコンを右クリックします。クリックすると、以下のオプションが表示されます。

WLANを有効/無効にする：無線LAN接続のON/OFFを切り替えます。

カメラを有効/無効にする：内蔵型カメラのON/OFFを切り替えます。



2. 各オプションを選択して、ON/OFFを設定してください。なお、利用できないオプションはグレー表示となります。





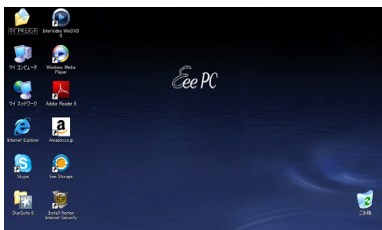
ディスプレイの解像度を調節する

タスクバーのシステムトレイにあるASUS EeePC Tray Utility アイコンを右クリックします。表示されるオプションから解像度を選択します。

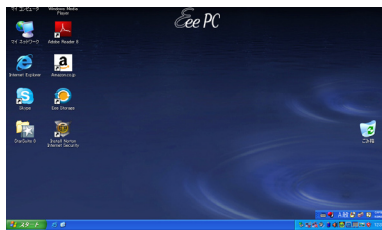


外部ディスプレイを接続していない場合、CRT に関連するオプションは利用できません。

LCD 1024 × 768 を選択した場合は、カーソル操作で画面をスクロールさせます。



スクロールして、画面の上部分を表示



スクロールして、画面の下部分を表示



「圧縮モード」を選択した場合は、画面をスクロールする必要はありません。



Windows Media Player 等の特定のアプリケーションは、「圧縮モード」と互換性がありません。「圧縮モード」で動画を閲覧する際は、システムにバンドルの InterVideo WinDVD Player をご使用ください。



本機のディスプレイモードを **CRT Only** モード、電源モードを **Power Saving** モードに設定している場合、1024 × 600 ピクセル以上の解像度を使用しないでください。接続している外部ディスプレイが正常に機能しない場合があります。

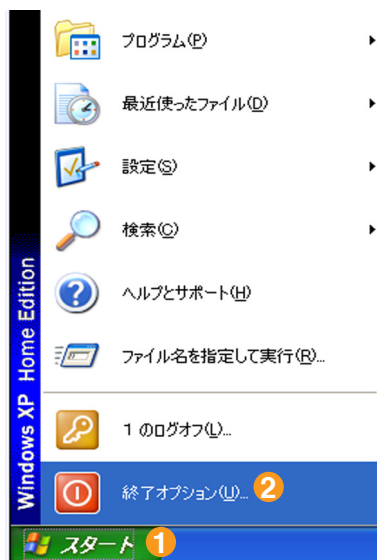




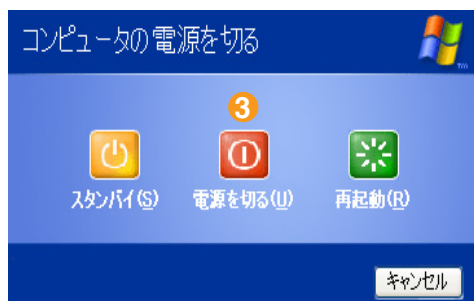
シャットダウンする

手順:

1. 「スタート」ボタンをクリックし、スタートメニューを表示します。
2. 「終了オプション」をクリックします。



3. 「電源を切る」をクリックして、シャットダウンします。





ネットワーク接続

ASUS Update

ASUS Instant Key

Super Hybrid Engine

Eee Storage

ビデオ会議

Norton Internet Security 2009 60日間体験版のセットアップ方法


Eee PC を使用する





ネットワーク接続

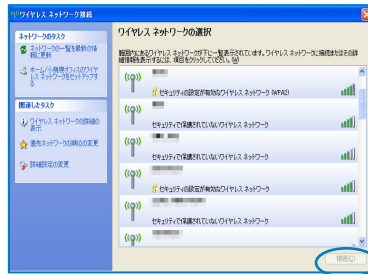
無線ネットワーク接続を構築する

1. システムトレイにある無線ネットワークアイコン  をダブルクリックします。



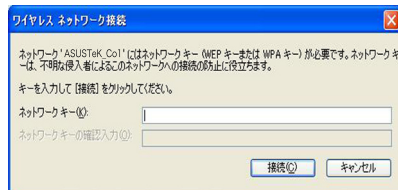
タスクバー上に無線接続アイコンが表示されない場合は、無線ネットワーク接続の構築の前に、**[Fn] + [F2] (<Fn> + <F2>)** を押して無線LAN機能を有効にします。

2. リストから接続する無線アクセスポイントを選択し「**接続**」をクリックします。



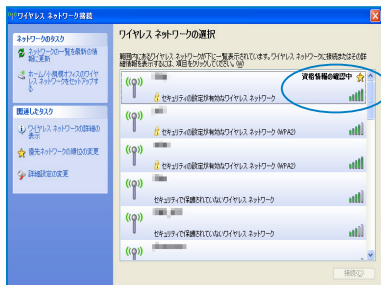
アクセスポイントが表示されない場合は、「**ネットワークの一覧を最新の情報に更新**」をクリックし、再検索してください。

3. 接続の過程で、ネットワークキーの入力が必要な場合があります。







4. 接続が確立すると、右の写真のようにその接続名がリストに表示されます。



5. タスクバーのシステムトレイに無線ネットワークアイコンが表示されます。



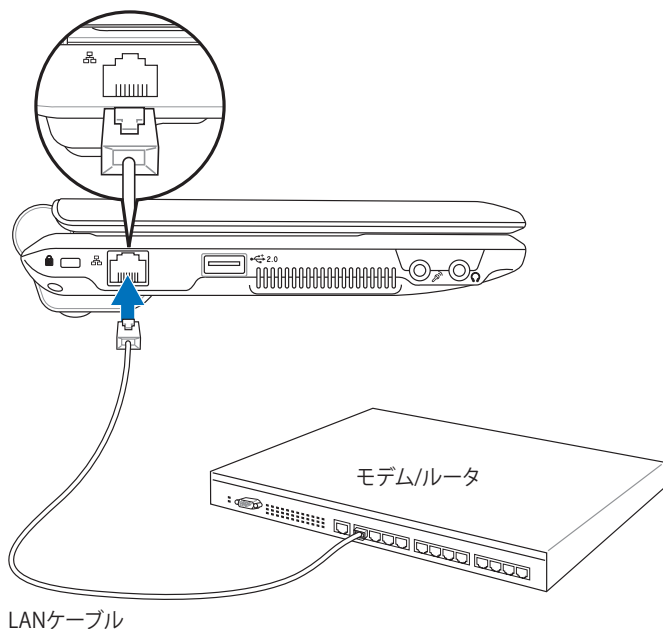
 +  (<Fn> + <F2>) を押すと WLAN 機能が無効になり、無線接続アイコンも表示されなくなります。






有線ネットワーク接続を構築する

ネットワークアクセスを構築するには、LANケーブルで Eee PC 上のネットワークポートとモデム/ルータを接続します。下の図は内蔵型イーサネットコントローラを使用し、Eee PC とモデム/ルータを接続した例です。なお、ネットワークサービスと各機能を使用する前に、ネットワークに接続する必要があります。



ローカルエリアネットワーク

動的 IP を使用する

1. タスクバーのシステムトレイで、警告マークが表示されたネットワークアイコン  を右クリックし、「ネットワーク接続を開く」を選択してください。

無効(D)
状態(S)
修復(P)

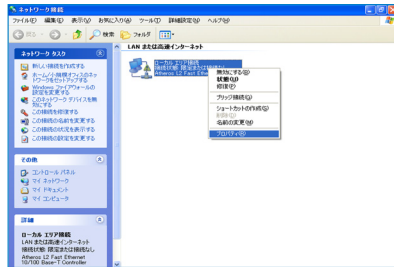
Windows ファイアウォールの設定の変更(C)

ネットワーク接続を開く(O)

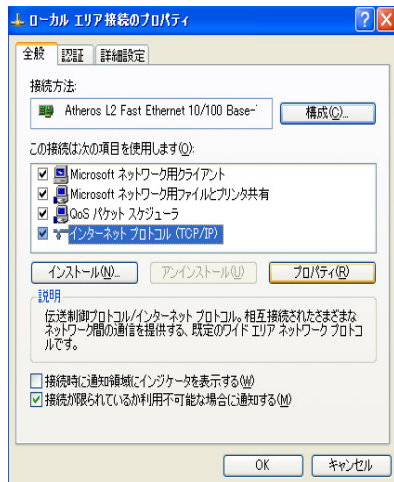




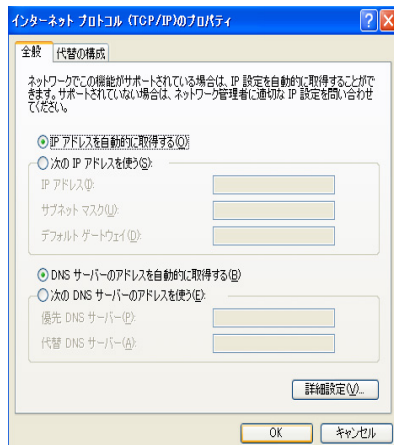
2. 「ローカルエリア接続」を
右クリックし、「プロパティ」
を選択します。



3. 「インターネットプロトコル
(TCP/IP)」を選択し、「プ
ロパティ」を選択します。



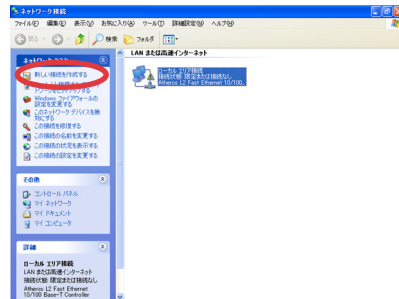
4. 全般タブの「IPアドレスを自
動的に取得する」を選択し、
「OK」をクリックします。



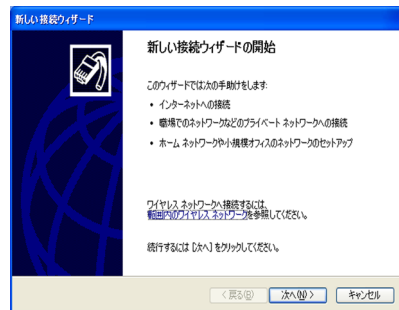


パソコン上にIDやパスワードの設定が必要なプロバイダ様の場合 (PPPoE接続)

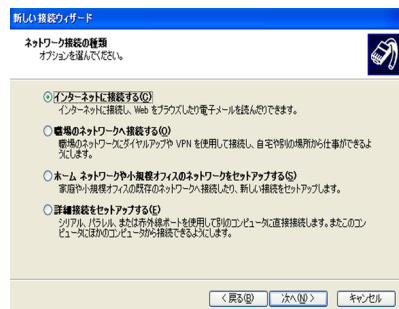
1. 「新しい接続を作成する」をクリックし、「新しい接続ウィザード」を開始します。



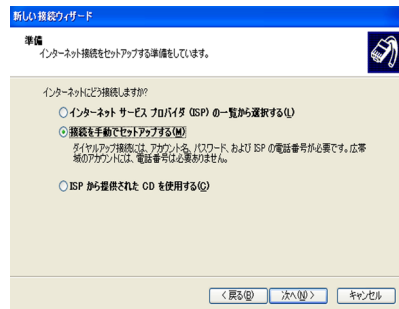
2. ウィザードが表示されますので、「次へ」をクリックします。



3. 「インターネットに接続する」を選択し、「次へ」をクリックします。



4. 「接続を手動でセットアップする」を選択します。





5. 接続タイプを選択し、「次へ」をクリックします。

新しい接続ウィザード

インターネット接続
インターネットにどう接続しますか？

☐ダイヤルアップ モデムを使用して接続する(A)
モデムや通常の電話線、または統合デジタル サービス送信機 (ISDN) 電話線を使用して接続します。

☒ユーザー名とパスワードが必要な広帯域接続を使用して接続する(B)
これは高速ブロードバンド接続で、DSL またはケーブル モデムを使用します。ISP によっては、この種類の接続を PPPoE と呼びます。

☐本にアクティブな広帯域接続を使用して接続する(A)
これは高速ブロードバンド接続で、ケーブル モデム、DSL、または LAN 接続のいずれかを使用します。この接続は常にアクティブで、サイン インを必要としません。

戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

6. ISP 名を入力し、「次へ」をクリックします。

新しい接続ウィザード

接続名
インターネット接続を提供するサービスの名前は何か？

次のステップに ISP の名前を入力してください。

ISP 名(A)

ABC

ここに入力された名前は作成している接続の名前になります。

戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7. ユーザー名とパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。

新しい接続ウィザード

インターネット アカウント情報
インターネット アカウントにサインインするにはアカウント名とパスワードが必要です。

ISP アカウント名およびパスワードを入力し、この情報を覚えて安全な場所に保管してください。既存のアカウント名またはパスワードを忘れてしまった場合は、ISP に問い合わせてください。

ユーザー名(A) ASUS

パスワード(B) *****

パスワードの確認入力(C) *****

☒ このコンピュータからインターネットに接続するときは、いつでもこのアカウント名およびパスワードを使用する(D)

☒ この接続を既定のインターネット接続とする(E)

戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

8. 「完了」をクリックし、設定を終了します。

新しい接続ウィザード

新しい接続ウィザードの完了

次の接続の作成に必要な手順は正常に完了しました。

ABC

- 既定の接続にする
- このコンピュータのすべてのユーザーと共有する
- すべての人に同じユーザー名とパスワードを使用する

この接続は、[ネットワーク接続] パネルに保存されます。

☐ この接続へのショートカットをデスクトップに追加する(G)

接続を作成してウィザードを開くには、[完了] をクリックしてください。

戻る(B) 完了 キャンセル





9. ユーザー名とパスワードを入力します。「**接続**」をクリックしてインターネットに接続します。



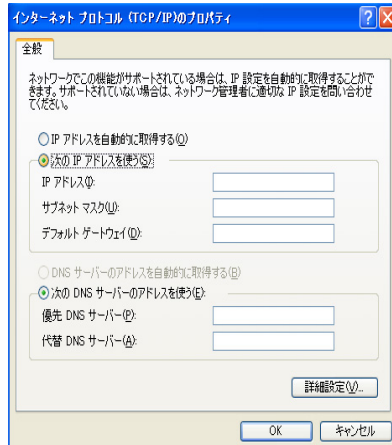
詳しくは各社プロバイダ様へお問い合わせください。





静的 IP を使用する

1. 静的 IP を使用する場合も、「動的 IP を使用する」の手順 1~3 まで同様の設定を行います。
- 2 「次の IP アドレスを使う」を選択します。



3. プロバイダ提供の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。
4. 必要な場合、優先 DNS サーバーアドレスと代替 DNS サーバーアドレスを入力します。
5. 関連する項目を入力したら「OK」をクリックし、ネットワーク接続を確立します。



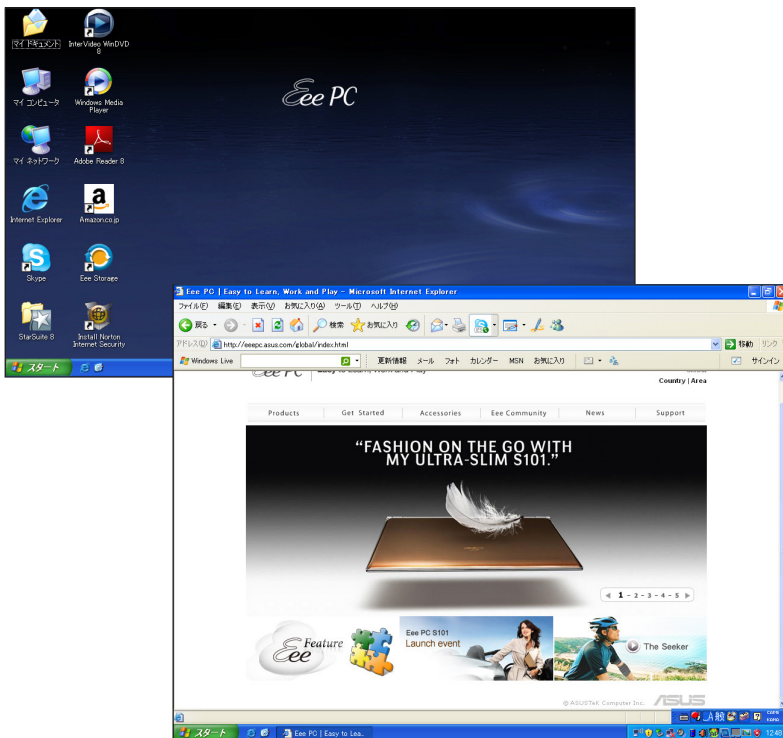
ネットワーク接続に問題がある場合は、ご契約のプロバイダにご相談ください。





Web ページを閲覧する

ネットワークのセットアップが終わったら、**Internet Explorer** を起動します。



ユーザー登録は <http://vip.asus.com> で行うことができます。また、Eee PC ホームページ (<http://eeepc.asus.com>) で最新情報を公開しております。是非ご利用ください。





ASUS Update

ASUS Update は Eee PC の BIOS を Windows® 環境で管理/保存/更新できるツールです。機能は以下のとおりです。

- ・ 使用中の BIOS ファイルの保存
- ・ 最新の BIOS ファイルのダウンロード
- ・ 更新した BIOS ファイルからの BIOS 更新
- ・ インターネット経由で BIOS の直接更新
- ・ BIOS バージョン情報の閲覧

本ユーティリティは Eee PC にプレインストールされています。また、付属のサポート DVD にも収録されています。

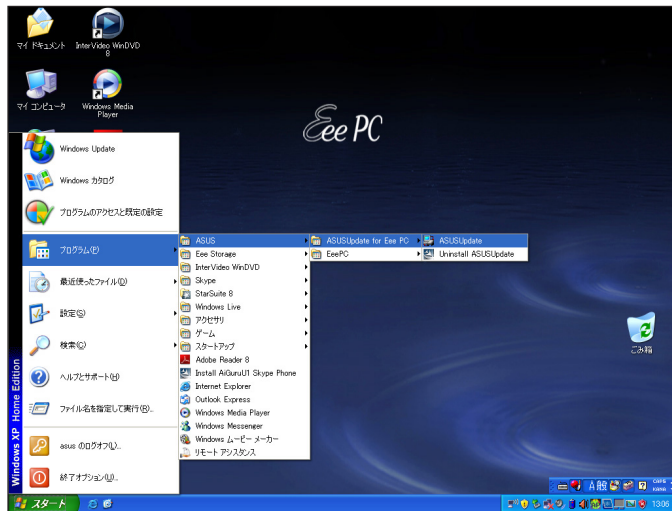


ASUS Update の利用には、ネットワーク経由またはプロバイダ経由でのインターネット接続が必要です。

インターネット経由で BIOS を更新する

手順

1. デスクトップから、「スタート」→「プログラム」→「ASUS」→「ASUSUpdate for Eee PC」→「ASUSUpdate」の順にクリックし、ASUS Update を起動します。起動すると、メイン画面が表示されます。

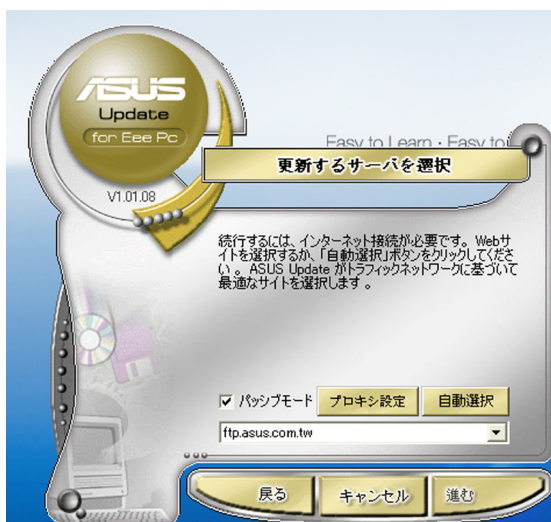




2. リストから「インターネットからBIOSをアップデート」を選択し、「進む」をクリックします。



3. 最寄りの ASUS FTP サイトを選択するか、「自動選択」を選択し、「進む」をクリックします。





- FTP サイトからBIOSバージョンを選び「進む」をクリックします。
- 画面の指示に従い、更新プロセスを完了します。



ASUS Update はインターネット経由でバージョン更新が可能です。定期的に更新することをお勧めします。

BIOSファイルからBIOSを更新する

手順

- デスクトップから、「スタート」→「プログラム」→「ASUS」→「ASUSUpdate for Eee PC」→「ASUSUpdate」の順にクリックし、ASUS Update を起動します。起動すると、メイン画面が表示されます。
- リストから「ファイルからBIOSをアップデート」を選択し、「進む」をクリックします。



- OpenダイアログからBIOSファイルを探し、「開く」をクリックします。
- 画面の指示に従い、更新プロセスを完了します。

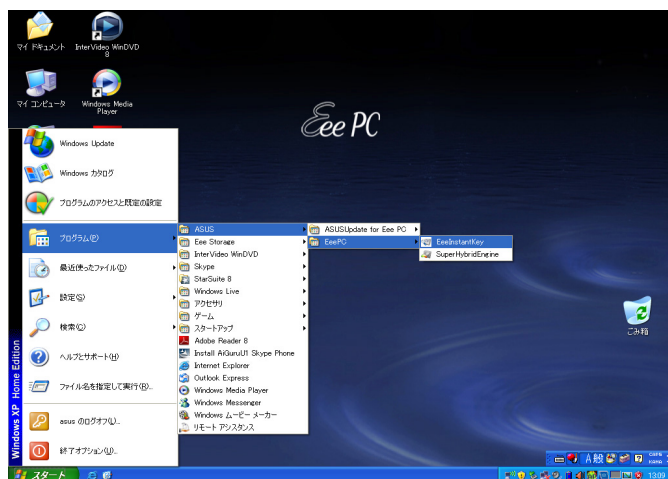




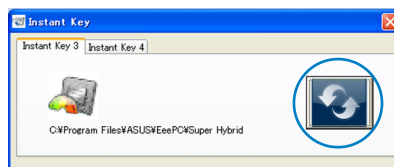
ASUS Instant Key

ASUS Instant Key により、ワンタッチでよく使用するアプリケーションを起動するためのカスタマイズを行うことができます。

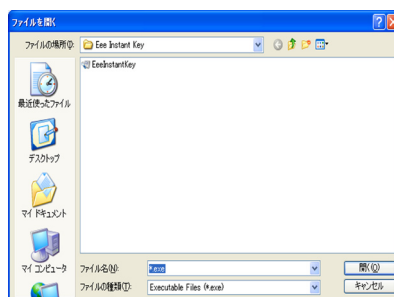
1. 「スタート」→「すべてのプログラム」→「ASUS」→「EeePC」→「EeeInstantKey」の順にクリックします。



2. 「変更」ボタンをクリックして設定します。



3. インスタントキーを設定するアプリケーションを探して選択し、「開く」をクリックします。



4. 「EXIT」をクリックし、インスタントキーの設定を終了します。同じ手順を繰り返して、別のインスタントキーをカスタマイズします。





Super Hybrid Engine

Super Hybrid Engine により、異なる電源モードが使用できます。モードの切り替えは、インスタントキーで行います。モードの切り替えは、下記の4通りがあります。省電力モードはEee PCを制御し、パフォーマンス対バッテリー時間を最大化します。選択したモードはディスプレイに表示されます。

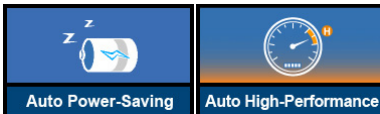
電源モードを変更する

- 「スタート」→「プログラム」→「ASUS」→「EeePC」→「SuperHybridEngine」→「SuperHybridEngine」をクリックします。1度クリックすると、下記のSuper Hybrid Engine モードの図の順に1つずつモードが切り替わります。
- Super Hybrid Engine キーまたはFn + Spacebar を繰り返し押し、電源モードを切り替えます。(Super Hybrid Engine キーの詳細説明はページ 2 - 3 を、Fn + Spacebar はページ 3 - 11で参照ください)
- システムトレイで Super Hybrid Engine アイコンを右クリックし、使用する電源モードを選択します。

Super Hybrid Engine モード



Auto High-Performance モードはACアダプタ使用時のみ、**Auto Power-Saving** モードはACアダプタを使用していないときだけ利用できるモードです。



外付けディスプレイが、**Power Saving** モード利用時に1024 × 768 ピクセル以上の解像度で正しく動作しない場合は、<Fn> + <F5> を押してディスプレイモードを**LCD Only**または**LCD + CRT Clone**に切り替え、電源モードを**High Performance**または**Super Performance**に設定し直してください。





Eee Storage

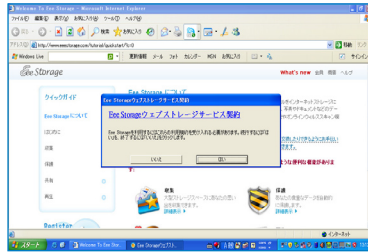
Eee PCユーザーは、無料のオンラインスペースを使用することができます。インターネット接続を利用して、時間、場所に関係なくファイルにアクセスし、共有することができます。



Eee Storage が提供する無料サービスの内容は Eee Storage 公式サイト of Eee Storage ウェブハードドライブサービス協定に従うものとします。Eee Storage は、事前に指摘したかどうかに関わりなく Web ストレージサービスを変更、または中止する権利を擁します。詳細は公式サイト (<http://www.eeestorage.com/>) をご参照ください。また、Eee Storage の利用規約の閲覧は任意となっておりますが、サービスに関する重要な情報が含まれます。必ずご一読いただき、利用規約に同意頂いた上で Eee Storage のアカウント有効化を実施してください。

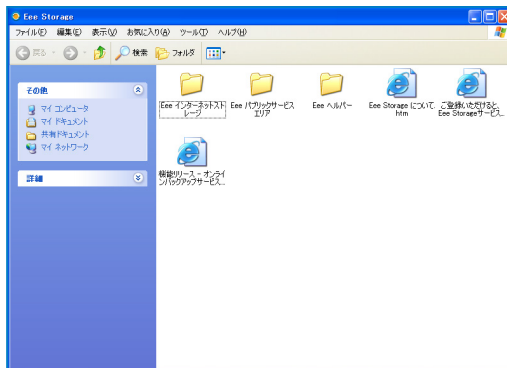
Eee Storage を使用する

1. デスクトップで「**EeeStorage**」のショートカットをダブルクリック、または「**マイコンピュータ**」内の「**Eee Storage**」をダブルクリックし、「はい」をクリックします。



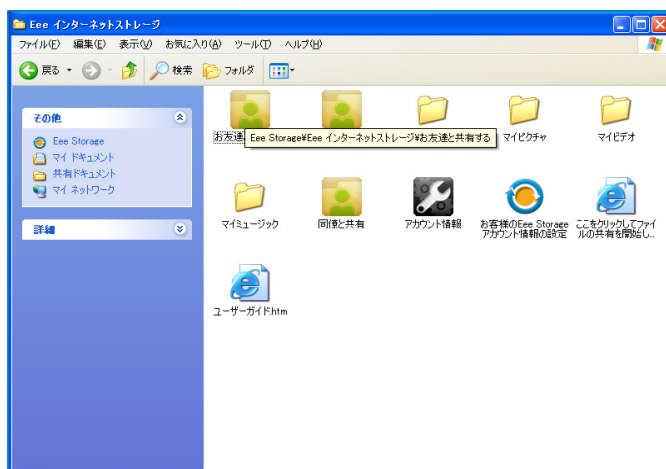
Eee Storage を利用するには、インターネットに接続する必要があります。

2. 「**Eeeウェブストレージ**」をダブルクリックします。





3. 続いて次のような画面が表示されます。このオンラインフリースペースでは、ファイルをドラッグすることでファイルのアップロードが可能です。



詳細機能を使用するには、アカウントとパスワードの登録が必要になります。「**お客様のEee Storage アカウント情報の設定**」アイコンをダブルクリックし登録を行ってください。なお、登録したアカウントとパスワードは他のコンピュータを使用してEee Storage サービスを利用する際にも必要となります。





ビデオ会議

Skype により、インターネットを使用して他の Skype ユーザーへの無料通話、固定電話と携帯電話への格安通話が可能になります。また、インスタントメッセージ機能とビデオ会議機能があり、オンラインチャットに使用することができます。

Skype アプリケーションを起動する

1. デスクトップの Skype アイコンをダブルクリックします。
2. Skype 名やその他の情報を入力し、新しい Skype アカウントを作成します。Skype アカウントを既にお持ちの場合は、「**キャンセル**」をクリックし、直接ログインします。
3. 「**Skype名**」と「**パスワード**」を入力し、「**ログイン**」をクリックします。
4. ビデオ通話が可能になります。



「ビデオ設定」で、「通話中は：ビデオを自動的に開始」チェックボックスをチェックしていることをご確認ください。



「Realtek HD Audio Manager」で、マイクタブの「ビームフォーミング」が有効であることをご確認ください（「ビームフォーミング」と「音響エコーキャンセル」は初期設定で有効になっています）。これにより、周辺のノイズを取り除き、通話の際の音質が向上します。また、通話の際はマイクの正面でお話してください。



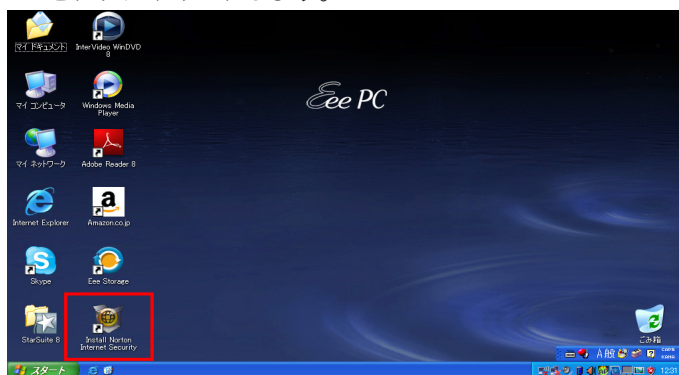


Norton Internet Security 2009 60日間体験版の セットアップ方法

本製品には「Norton Internet Security 2009 60日間体験版」がプレインストールされていますが、初期状態では有効になっていません。以下の手順を参照しセットアップとアクティベーションを実行してください。

また、他社のセキュリティソフトをご利用されるお客様は、以下の手順は実行せず、「**Install Norton Internet Security**」のアイコンは削除することができます。

1. デスクトップの「**Install Norton Internet Security**」のアイコンをダブルクリックします。

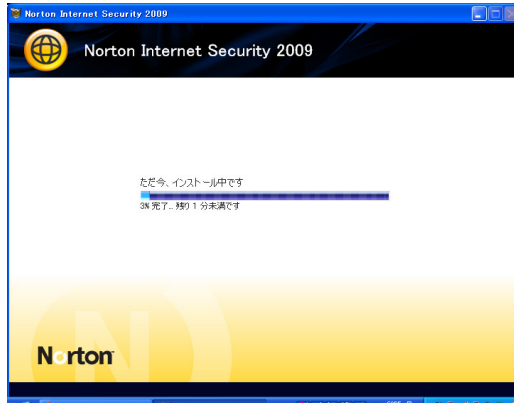


2. 「同意してインストール」をクリックします。

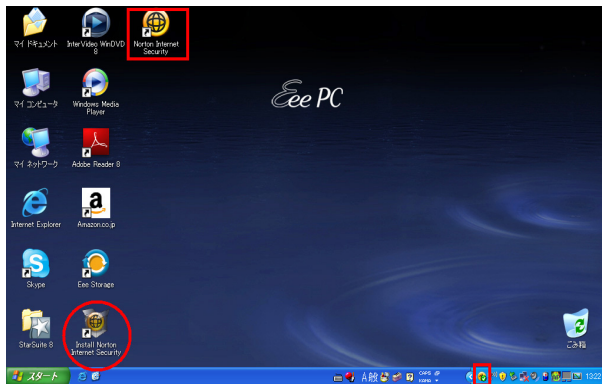




3. 「**ただ今、インストール中です**」と画面に表示されますので、数分お待ちください。



4. 自動的にインストールが完了し、デスクトップ上とタスクバーに「**Norton Internet Security**」アイコンが新しく追加されます。



5. 「**Install Norton Internet Security**」のアイコンはセットアップ終了後に削除しても問題ございません。削除する場合は、アイコン上で右クリックし、「削除」を選択します。





サポートDVD情報
システムリカバリー
Boot Booster

5
サポートDVDと
システムリカバリー





サポートDVD情報

本製品に付属のサポートDVDには、各種ドライバ及びソフトウェア、ユーティリティが収録されています。

サポートDVDを実行する

サポートDVDを外付け光学ドライブに入れます。オートランが有効になっていれば、自動的にドライバメニューが表示されます。



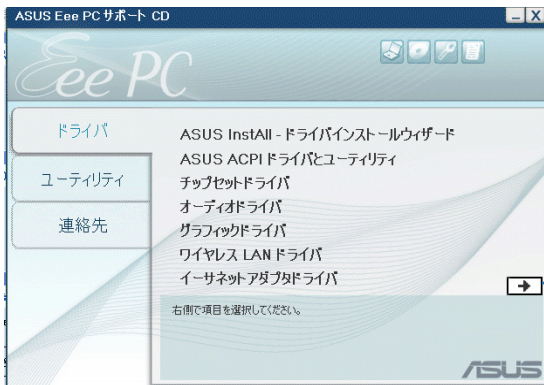
オートランが無効になっている場合は、サポートDVDのコンテンツを参照し、BIN フォルダから ファイル「ASSETUP.EXE」を探し、ダブルクリックしてください。



サポートDVDに収録されている各種ドライバ及びユーティリティは予告なく変更されることがあります。

ドライバメニュー

ドライバメニューには、システムがデバイスを検出すると、利用可能なデバイスドライバが表示されます。必要に応じてドライバをインストールしてください。



クリックすると
次項へ進みます。

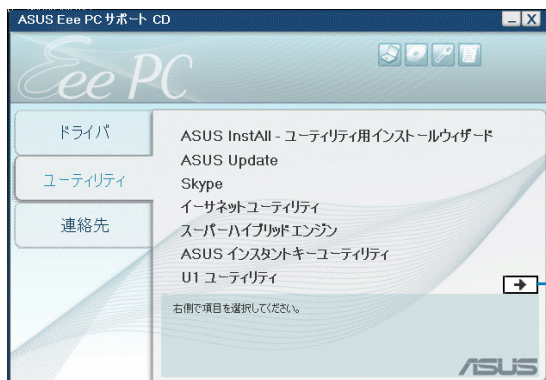




クリックすると前項
へ戻ります。

ユーティリティメニュー

ユーティリティメニューには、Eee PC がサポートするアプリケーションが表示されます。



クリックすると次項
へ進みます。





クリックすると前項
へ戻ります。

連絡先メニュー

連絡先タブをクリックすると、ASUS コンタクトインフォメーションが表示されます。



その他の情報

画面右上のアイコンをクリックすると、本製品の補足情報と、サポートDVDのコンテンツがそれぞれ表示されます。



システム情報



テクニカルサポート



DVD コンテンツ



ファイルリスト



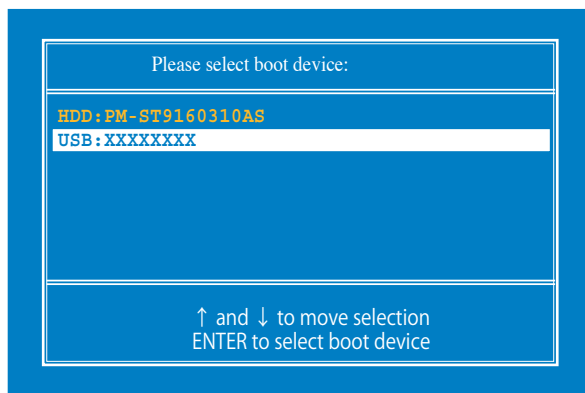


システムリカバリー

サポートDVDを使用する

サポートDVDには、工場出荷時にインストールされたOSイメージが収録されています。サポートDVDは包括的なリカバリーソリューションで、システムドライブが正常に動作していれば、システムを本来の動作状態に復元します。サポートDVDのリカバリー機能を使用する前は、必ずデータファイル（Outlook PSTファイルなど）をUSBフラッシュメモリやネットワークドライブなどにコピーし、また各ユーザー設定（ネットワーク設定等）もバックアップしてください。

1. 外付けの光学ドライブを Eee PC に接続し、サポートDVDをドライブに挿入します（システムの電源はON）。
2. 起動中に <ESC> を押すと「**Please select boot device**」画面が表示されます。「USB:XXXXXX」を選択し、光学ドライブから起動するデバイスに設定します。デバイスは光学ドライブのブランド名が表示されます。



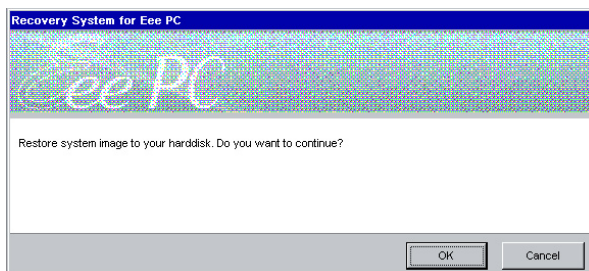
3. 画面に以下のメッセージが表示されたら数秒以内に任意のキーを押し、リカバリーを開始します。時間内に任意のキーを押さない限り、リカバリーは開始されません。

Press any key to boot from CD...





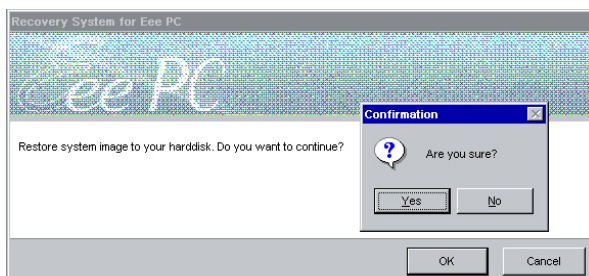
4. 「**Recovery System for Eee PC**」ダイアログボックスが表示されたら「**OK**」をクリックします。



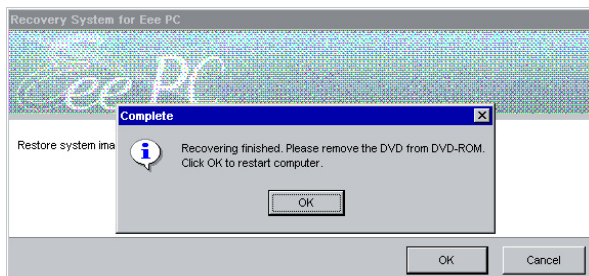
5. 「**Yes**」をクリックしてシステムリカバリーを開始します。



システムリカバリーを実行すると、全てのデータが消去されます。実行する前に重要なデータを必ずバックアップしてください。



6. システムリカバリーが終了したら、サポートDVDを光学ドライブから取り出します。「**OK**」をクリックして本機を再起動します。



7. 再起動後、コンピュータは自動的に内蔵記憶装置上に再構築されたリカバリーイメージより復元を実行します。およそ5分程度で完了し、「reboot」と表示され、自動的に再起動します。
以上でシステムリカバリーは完了です。Windowsの初回セットアップを行ってください。





リカバリーパーティションを使用する

システムディスクパーティションを使用する

リカバリーパーティションには、工場出荷時にインストールされたOS、ドライバ、ユーティリティが収録されています。リカバリーパーティションは包括的なリカバリーソリューションで、システムドライブが正常に動作していれば、システムを本来の動作状態に復元します。リカバリーパーティションのリカバリー機能を使用する前は、必ずデータファイル（Outlook PST ファイルなど）をUSBフラッシュメモリやネットワークドライブなどにコピーし、また各ユーザー設定（ネットワーク設定等）もバックアップしてください。



システムリカバリーをUSBフラッシュメモリ、外部オプションドライブ、または隠しパーティションから行う場合は、事前に「Boot Booster」をBIOSで無効にしてください。詳細は次項をご参照ください。

リカバリーパーティションとは

リカバリーパーティションは、記憶装置上に保存されたある一定の領域で、工場出荷時にインストールされたOS、ドライバ、ユーティリティが保存されており、それらを復旧する際に使用します。

リカバリーパーティションを使用する：

1. システムの電源をONにした後、起動中に<F9>を押します。（リカバリーパーティションが必要）
2. チェックマークボタンをクリックし、システムリカバリーを開始します。
3. リカバリー作業が自動的に始まります。その後は、画面の指示に従ってリカバリーを実行してください。



多言語OSが搭載されているモデルでは、初回設定時に表示されるウィザードで、Eee PCでの表示言語を選択する必要があります。なお、表示言語は一回設定すると、後で変更することはできません。また、隠しパーティションに保存されるのは選択した言語のOSファイルのみで、リカバリーが可能なのはその選択した言語のOSのみとなります。





Boot Booster

BIOSセットアップ項目「Boot Booster」を有効にすると、Eee PCの起動時間は短くなりますが、Eee PCコンポーネントを変更したり、システムリカバリーをUSBフラッシュメモリ、外部オプションドライブ、または非表示になったパーティションから行う場合は、事前にこの項目を無効にする必要があります。以下の指示に従って、Boot Boosterを無効にしてください。



Boot Booster を利用するには以下の条件を満たす必要があります。

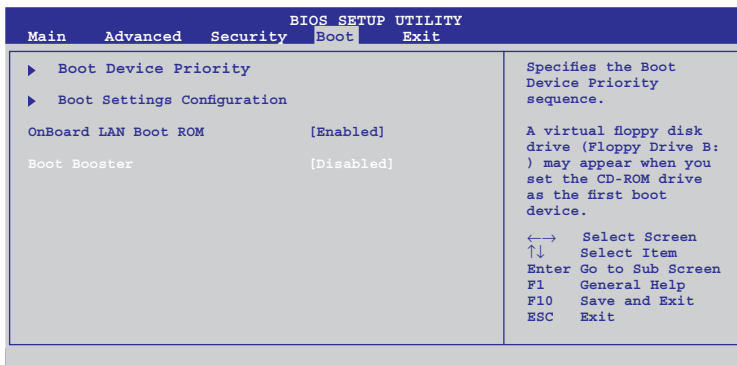
- ・ 出荷時にバンドルのOSを使用する。
- ・ SATA2ハードディスクを使用している場合は、ハードディスクのパスワードを全て無効にする。
- ・ BIOS起動時のパスワードを設定しない。

1. システムを起動し、起動時に **<F2>** を押してPOST画面を表示させます。**<F2>** を再び押してBIOSセットアップに入ります。



上記の操作を実行してもPOST画面が表示されない場合、またはBIOSセットアップが開かない場合は、システムを再起動し、起動時に**<F2>**を繰り返し押してください。

2. **Boot Booster** を [Disabled] に設定します。



3. **<F10>** を押して設定を保存し、Eee PCを再起動します。



ハードウェアの変更、システムリカバリーの後は、Boot Boosterを有効にしてください。





Declarations and Safety Statements

Copyright について

責任制限

サービスとサポート

A
付録





Declarations and Safety Statements

Federal Communications Commission Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



The use of a shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used. Use only shielded cables to connect I/O devices to this equipment. You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.





(Reprinted from the Code of Federal Regulations #47, part 15.193, 1993.
Washington DC: Office of the Federal Register, National Archives and
Records Administration, U.S. Government Printing Office.)

FCC Radio Frequency (RF) Exposure Caution Statement



Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment. "The manufacture declares that this device is limited to Channels 1 through 11 in the 2.4GHz frequency by specified firmware controlled in the USA."

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with FCC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

Eee PC 1000HAE Series

Max. SAR Measurement (1g)

802.11b SAR Value: 0.074 W/kg

802.11g SAR Value: 0.102 W/kg





Declaration of Conformity (R&TTE directive 1999/5/EC)

The following items were completed and are considered relevant and sufficient:

- Essential requirements as in [Article 3]
- Protection requirements for health and safety as in [Article 3.1a]
- Testing for electric safety according to [EN 60950]
- Protection requirements for electromagnetic compatibility in [Article 3.1b]
- Testing for electromagnetic compatibility in [EN 301 489-1] & [EN 301]
- Testing according to [489-17]
- Effective use of the radio spectrum as in [Article 3.2]
- Radio test suites according to [EN 300 328-2]

CE Mark Warning

This is a Class B product, in a domestic environment, this product may cause radio interference, in which case the user may be required to take adequate measures.

IC Radiation Exposure Statement for Canada

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with IC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause interference and
- This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

To prevent radio interference to the licensed service (i.e. co-channel Mobile Satellite systems) this device is intended to be operated indoors and away from windows to provide maximum shielding. Equipment (or its transmit antenna) that is installed outdoors is subject to licensing.





Because high power radars are allocated as primary users (meaning they have priority) in 5250-5350 MHz, these radars could cause interference and/or damage to license exempt LAN devices.

Eee PC 1000/904 Series

Max. SAR Measurement (1g)

802.11b SAR Value: 0.021 W/kg

802.11g SAR Value: 0.023 W/kg

802.11n SAR Value: 0.068 W/kg

Eee PC 1000HD/904HD Series

Max. SAR Measurement (1g)

802.11b SAR Value: 0.074 W/kg

802.11g SAR Value: 0.102 W/kg

Eee PC 901 Series

Max. SAR Measurement (1g)

802.11b SAR Value: 0.086 W/kg

802.11g SAR Value: 0.091 W/kg

802.11n (20M) SAR Value: 0.139 W/kg

802.11n (40M) SAR Value: 0.081 W/kg

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について



資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されます。

この規格に関する詳細情報はASUSのサイト (<http://green.asus.com/english/>) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。





Wireless Operation Channel for Different Domains

N.America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.484 GHz	Ch01 through Ch14
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

France Restricted Wireless Frequency Bands

Some areas of France have a restricted frequency band. The worst case maximum authorized power indoors are:

- 10mW for the entire 2.4 GHz band (2400 MHz–2483.5 MHz)
- 100mW for frequencies between 2446.5 MHz and 2483.5 MHz



Channels 10 through 13 inclusive operate in the band 2446.6 MHz to 2483.5 MHz.

There are few possibilities for outdoor use: On private property or on the private property of public persons, use is subject to a preliminary authorization procedure by the Ministry of Defense, with maximum authorized power of 100mW in the 2446.5–2483.5 MHz band. Use outdoors on public property is not permitted.

In the departments listed below, for the entire 2.4 GHz band:

- Maximum authorized power indoors is 100mW
- Maximum authorized power outdoors is 10mW

Departments in which the use of the 2400–2483.5 MHz band is permitted with an EIRP of less than 100mW indoors and less than 10mW outdoors:

01 Ain Orientales	02 Aisne	03 Allier
05 Hautes Alpes	08 Ardennes	09 Ariège
11 Aude	12 Aveyron	16 Charente
24 Dordogne	25 Doubs	26 Drôme
32 Gers	36 Indre	37 Indre et Loire
41 Loir et Cher	45 Loiret	50 Manche
55 Meuse	58 Nièvre	59 Nord





60 Oise	61 Orne	63 Puy du Dôme
64 Pyrénées Atlantique	66 Pyrénées	67 Bas Rhin
68 Haut Rhin	70 Haute Saône	
71 Saône et Loire	75 Paris	
82 Tarn et Garonne	84 Vaucluse	88 Vosges
89 Yonne	90 Territoire de Belfort	
94 Val de Marne		

This requirement is likely to change over time, allowing you to use your wireless LAN card in more areas within France. Please check with ART for the latest information (www.art-telecom.fr)



Your WLAN Card transmits less than 100mW, but more than 10mW.





UL Safety Notices

Required for UL 1459 covering telecommunications (telephone) equipment intended to be electrically connected to a telecommunication network that has an operating voltage to ground that does not exceed 200V peak, 300V peak-to-peak, and 105V rms, and installed or used in accordance with the National Electrical Code (NFPA 70).

When using the Eee PC modem, basic safety precautions should always be followed to reduce the risk of fire, electric shock, and injury to persons, including the following:

- DO NOT use the Eee PC near water, for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink or laundry tub, in a wet basement or near a swimming pool.
- DO NOT use the Eee PC during an electrical storm. There may be a remote risk of electric shock from lightning.
- DO NOT use the Eee PC in the vicinity of a gas leak.

Required for UL 1642 covering primary (nonrechargeable) and secondary (rechargeable) lithium batteries for use as power sources in products. These batteries contain metallic lithium, or a lithium alloy, or a lithium ion, and may consist of a single electrochemical cell or two or more cells connected in series, parallel, or both, that convert chemical energy into electrical energy by an irreversible or reversible chemical reaction.

- Do not dispose the Eee PC battery pack in a fire, as they may explode. Check with local codes for possible special disposal instructions to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion.
- Do not use power adapters or batteries from other devices to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion. Use only UL certified power adapters or batteries supplied by the manufacturer or authorized retailers.





Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, 0.75mm² or H05VV-F, 2G, 0.75mm².



左のマークは、本製品が電気製品または電子装置であり、水銀を含むボタン電池を使用しており、地域のゴミと一緒に捨てられないことを示すマークです。廃棄の際は、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則等に従って下さい。





Nordic Lithium Cautions (リチウムバッテリーについて)



CAUTION! Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions. (English)



ATTENZIONE! Rischio di esplosione della batteria se sostituita in modo errato. Sostituire la batteria con un una di tipo uguale o equivalente consigliata dalla fabbrica. Non disperdere le batterie nell'ambiente. (Italian)



VORSICHT! Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austausch der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers. (German)



ADVARSEL! Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering. Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type. Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren. (Danish)



VARNING! Explosionsfara vid felaktigt batteribyte. Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren. Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion. (Swedish)



VAROITUS! Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu. Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suosittelemaan tyyppiin. Hävitä käytetty paristo valmistajan ohjeiden mukaisesti. (Finnish)





ATTENTION! Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Mettre au rebut les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant. (French)



ADVARSEL! Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri. Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten. Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner. (Norwegian)



注意: バッテリーの交換は正しく行ってください。破裂する危険があります。交換の際は、メーカーが指定したバッテリーをお使いください。また、廃棄の際は家庭ゴミとまとめて捨てずに、最寄の廃棄物処理施設等に問い合わせ、バッテリーの処分方法を確認してください。 (Japanese)





Copyright について

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容について、ASUSは責任を負いません。

Copyright © 2009 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.





責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作为または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または 貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで「Language」から「Japanese」を選択してください。

<http://support.asus.com>



